

お客様が望まれる コロナ禍での宿泊研修とは

(当社実施のアンケート回答から抜粋)

宿泊会合のメリットとは？

- 参加者どうしの人間関係が作れる (83.3%)
- 直接顔を合わせて議論が深められる (68.3%)
- 参加者の研修の達成状況が確認しやすい(33.9%)
- 公共交通機関で毎日移動するよりも (13.9%)

開催にあたって考慮することは？

- 食事提供時に感染予防対策をしている (58.3%)
- 客室の利用人数 (1室1名利用など) (56.1%)
- 研修室の人数制限 (これまでの半分など) (42.8%)
- ハイブリッド形式 (一部の人は集合、その他はオンライン参加) での開催 (30.6%)

お客様のご希望をお聞きます

これからの宿泊研修の実施方法について、数多くのご相談をいただきます。そうした心配を解消すべく様々なサービスをご提案いたします。

研修室が密にならないようにしたい・・・

ご利用人数の削減や、座席数の間引きを行います。また、可動壁のある研修室を増設することで、ゆったりとご利用できる大型の研修室を増やしました。

他の団体とスペースを分けて食事がしたい・・・

団体毎に予め時間調整をいたします。また、リニューアルしたレストランでは、カウンター席を設け、座席間にアクリル板を設置するとともに、席数を減らし、充分なスペースが確保できるようになりました。

上記以外にも、安心してご研修いただける環境づくりをしてまいりますので、お気軽にご相談ください。

Wi-Fi環境を新たに強化します

これまでも十分なWi-Fi環境でしたが、コロナ禍での「オンライン・リモート形式」による会合等の開催にも万全の体制でご利用いただけます。

万全のバックアップ体制！

万が一の回線トラブル発生時の対応が万全に。
(現在の下り最大1Gbpsに加え、最大2Gbpsの回線を追加し、UTMの冗長構成、PoEスイッチングハブのバックアップ機を追加)

より早く、より広く！

接続の負荷を分散し、ストレスフリーにご利用できます。
(複数回線でのマルチホーミングで、より大きな帯域を確保)

セキュリティーも強化！

SSIDとパスワードを別に用意することで、他のお客様とネットワークを分けることが可能になります。


神奈川県

当事業所は、**感染症対策**として
以下のことに取り組んでいます

- 送迎車・館内等でのソーシャルディスタンス確保
- フロント等仕切り設置
- 廊下位置の工夫等による飛沫防止
- 定時入室制限
- マスク着用
- 手洗・手指消毒
- 発熱時入室制限
- 大皿等の提供を避ける
- 共用制酒器・交換
- 密着、密着消毒
- 十分な換気
- 支店時キャッシュレスまたはコイントレイ使用
- 感染発生状況の情報提供
- 業界ガイドラインの遵守
- マスク会食の徹底
- 適度な「加温」
- AIサーモカメラまたは非接触型体温計での検定

事業所名 湘南国際村センター

LINEコロナ
お知らせシステム



登録はこちら

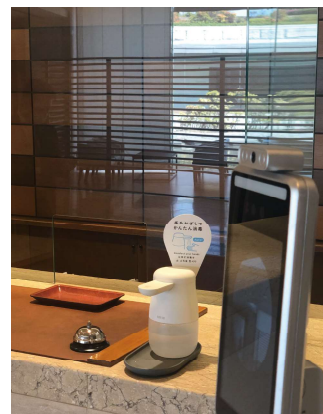
業種： ホテル・旅館等
住所： 神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-39
電話番号： 046-855-1800
担当名称：
発行日： 令和2年12月9日

感染拡大防止への取り組み

湘南国際村センターは、新型コロナウイルス感染症軽症者等の療養施設としての経験を活かし、感染拡大防止策を徹底して皆様をお迎えます

コロナ禍の中で、『人が集まる』ということには、ご心配もある状況ではありますが、直接顔を合わせて話ができる場を求めるお客様の声も多くお聞きしています。お客様の求める価値を最大限実現できるよう、食事会場での「密」を避けるため、飲食スペースの拡張工事を行い、手洗い場やカウンター席の増設、各テーブルへのアクリル板設置など、安心してご利用いただけるよう、リニューアルいたしました。

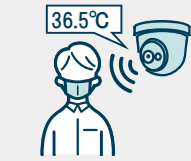
カフェテリア
全面リニューアル！



入館時・フロントデスクでの感染対策



フロントデスク



施設入口にAIサーモカメラを設置。入館者の体温確認を実施し、体調チェックに活用します。



施設入口に自動アルコール手指消毒器を設置しました。



フロント窓口にアクリル板を設置しました。



物品の受け渡しにはトレイを活用します。

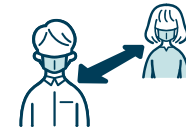
お客様へのご理解とご協力をお願い



館内では、原則としてマスクの着用をお願いいたします。



ご滞在中は、館内各所にて手洗い、またはアルコールによる手指消毒をお願いいたします。



お客様どうしや、お客様と従業員の間において、ご滞在中は安全で適切な距離を保つご案内しておりますのでご了承ください。



発熱や著しい体調変化を生じた際は、速やかに近隣の従業員までご連絡ください。

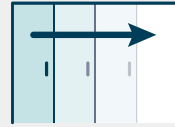
研修室の感染対策



ツルギホール（研修室）



施設の換気設備による換気、又は窓の開閉により毎時2回以上の換気を実施します。



ソーシャルディスタンス確保のため、間仕切り壁を可動壁に改修。研修室を広くご利用いただけます。

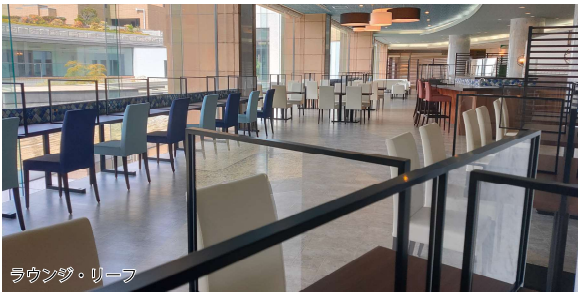


研修・会議室の出入口の他、館内各所に自動アルコール手指消毒器を設置しています。



デスクやてすり等は、定期的アルコール消毒を実施します。

レストランの感染対策



ラウンジ・リーフ

ご利用者様へのアンケートでご要望が多かったレストランにおける感染対策を強化するためカフェテリア・オーク、ラウンジ・リーフを改修しました。



窓に面した個別カウンター席を設けました。



客席数を減らし、客席間の距離を十分に確保しています。



向い合う席の正面に加え、隣接する席の間にも全てアクリル板を設置しました。



配膳カウンターに、アクリル板を設置しました。

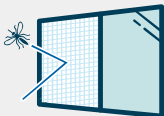
客室の感染対策



デラックススイート（客室）



施設の換気設備による換気、又は窓の開閉により毎時2回以上の換気を実施します。



全ての客室に窓があり、網戸を設置しましたので、虫を防ぎつつ換気ができます。



客室フロアの各所に、自動アルコール手指消毒器を設置しています。



全客室に、空気清浄機を設置しています。

従業員の感染症予防対策について



出勤前には体温測定及び健康状態のチェックを行い、体調不良の疑いがある者は出勤を停止いたします。



マスクの着用を義務化しております。



定期的な手洗いまたは消毒を義務化しております。



従業員に感染者が出た場合には当人ももちろん、濃厚接触者や行動経路を把握できるような管理を行っております。